

令和元年度指定管理業務に関する事業報告書（特養，デイ，短期）

施設名 京都市勤修老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

<p><貸館業務></p> <ul style="list-style-type: none">施設の維持管理等（清掃、施錠、防火点検、設備備品管理、車両管理、植え込み及び外回りの整備） <p><サービス向上の主な取組></p> <ul style="list-style-type: none">法人ホームページの整備案内掲示板の有効活用適切な人材配備、研修等による利用者へのサービス向上1階空き地及び、2階バルコニーでの菜園の有効活用地域密着への積極的取組（小学校行事参加、学区社協行事への協力、各種ボランティア団体との交流）年2回の防火自主避難訓練の実施
<p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容</p>

2 事業実施内容

<ul style="list-style-type: none">事業実施期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日開所日：月～土曜日（但し、日曜日及び12月31日～1月3日を除く）開所時間：8時40分～17時40分利用定員：35名（通所介護事業、介護予防型通所介護事業）事業実施地域：通常の実施地域は山科区内月に数回豪華食（面前料理等）選択レクリエーション（身体レク、趣味的レク、個別レク、足湯）の実施口腔ケアへの取り組み（口腔体操や歯磨きの支援など）…加算なし個別リハビリへの取り組み（リハビリ体操など）…加算なし生活機能向上プログラム活動加算（介護予防型通所介護）の実施カラオケと喫茶を毎日実施
<p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容</p>
<p>（参考）自主事業内容</p>

3 サービス提供状況

<table><tr><td>・課長管理者：1名</td><td>運転手：2名</td></tr><tr><td>・相談員専任：1名（兼務1名）</td><td>厨房職員：2名</td></tr><tr><td>・看護職員：2名</td><td></td></tr><tr><td>・介護職員：8名</td><td></td></tr><tr><td>・事務員：1名</td><td>合計17名（兼務職員を除く）</td></tr></table>	・課長管理者：1名	運転手：2名	・相談員専任：1名（兼務1名）	厨房職員：2名	・看護職員：2名		・介護職員：8名		・事務員：1名	合計17名（兼務職員を除く）
・課長管理者：1名	運転手：2名									
・相談員専任：1名（兼務1名）	厨房職員：2名									
・看護職員：2名										
・介護職員：8名										
・事務員：1名	合計17名（兼務職員を除く）									
<p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容</p>										

4 市内中小企業への発注に対する考え方

<p>なるべく市内の中小企業に車の修理依頼等をお願いしており、合い見積もりも取りやすく、購入なども出来る様に発注を行う。</p>
--

5 施設の利用状況（施設の稼働率，利用者数，事業参加者数など）

(1) ●●●●●●（実績値）

6769 人

(2) ●●●●●●（実績値）

749 件

(3) 収支実績

ア 令和元年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	55,154,055
利用料収入	12,570,210
委託料収入	
補助金収入	330,000
寄付金収入	
雑収入	64,807
その他	403,606
収入計	68,522,678

イ 令和元年度支出状況（単位：円）

人件費	49,061,938
事業費	20,948,486
委託費	82,790
小額修繕費	302,028
その他	
支出計	70,395,242

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・事業所内4箇所にて御意見箱（無記名）を設置し、通年自由記述形式で利用者の要望・希望の把握を行った。
・障害等により、自ら御意見箱を活用できない利用者や、その他の利用者から1年を通じ日々の業務において直接職員が聞き取ったニーズやご意見等の把握も行った。
・利用者アンケート実施

(2) 利用者満足度把握の結果

【要介護の方】

1. 送迎について（大変満足している42% 満足している50% 満足できない7%）
2. 入浴について（大変満足している37% 満足している58% 満足できない4%）
3. 食事について（大変満足している26% 満足している69% 満足できない8%）
4. レクリエーションについて（大変満足している35% 満足している60% 満足できない4%）
5. リハビリや体操について（大変満足している38% 満足している62%）
6. 職員の対応について（大変満足している56% 満足している39% 満足できない4%）

【要支援の方】

1. 送迎について（満足している71% 普通29%）
2. 入浴について（満足している100% 普通0%）
3. 食事について（満足している71% 普通29% 満足できない0%）
4. レクリエーションについて（満足している60% 普通40% 満足できない0%）
5. リハビリや体操について（満足している57% 普通43% 満足できない0%）
6. 職員の対応について（満足している86% 普通14% 満足できない0%）

(3) 意見等への主な対応状況

御意見箱や利用者の要望記録は、日頃から積極的に職員から声掛けを行うなどし、ニーズの把握に努め、また毎月スタッフ会議等で、要望の実現や苦情の解決に向けての討議を行い、サービスの向上に努めている。

7 その他特記事項

(1)

レジオネラ症発生予防対策とし、業者委託により年2回の浴槽湯水の水質検査（京都府条例施行規則に定める水質基準に適合）及び、年1回の浴槽湯水循環配管洗浄消毒を実施。

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

利用者本位、その人らしさを重視した自己選択・自己決定が出来るだけ可能な様々なサービス提供が出来、加算に関わらず口腔ケア（口腔体操、唾液腺マッサージ）や転倒防止の運動機器リハビリや、リハビリ体操も日常的に実施。

また、選択レクリエーションの一環である園芸、工作活動、個別的なレクリエーションも多く取り入れる事が出来て、自立支援に繋げることもなった。しかし、デイサービスの激戦区である山科において他の事業所との差別化が必要で、選ばれるデイサービスになる為の努力が求められる。その取り組みとして勸修デイとしての特色を強く出すことが必要である。その為に、目でも楽しめる昼食の提供、カラオケリハビリの充実、年間計画や通所介護計画に基づいた外出活動、選択レクリエーションや個別的なレクリエーションや足湯、2階バルコニーを使用した外気浴等で充実を図った。また新たに映像プログラムを導入し、脳トレや自発的なプログラムへの参加を促す事に努めた。生活リハビリとして買い物意欲等を向上する為にデイサービス内でだいき学園等によるドーナツ・パン販売や毎週土曜日に炭窯ふわりのパン販売も行った。

体験無料化も継続し、新規利用者の確保に取り組んだ結果、新規の利用者を呼び込むことに成功した。また、障害を理由とする差別の解消に向けリーフレットを活用し、各職員で理解を深めるよう努めた。